

時代は変わっても 赤十字の姿勢は 変わりません

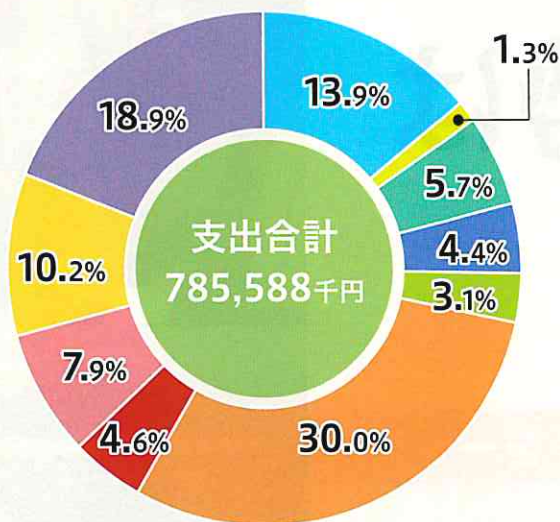
— 赤十字の活動にご理解・ご支援を —

日本赤十字社は、大規模な災害が発生した際、被災者の救護のため、現地へと向かい、活動を実施します。また、災害時以外でも「いのちを守る」活動を実施しております。皆様からのご支援が「いのちを守る」活動につながります。日本赤十字社埼玉県支部にご支援をよろしく申し上げます。

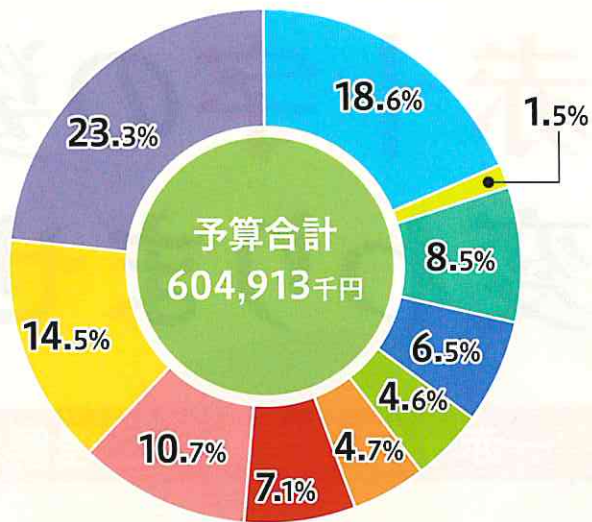


皆様からご支援いただいた活動資金の使い道

平成29年度決算報告



平成31年度事業予算



項目名	平成29年度決算報告	平成31年度事業予算
災害救護活動のため	109,078千円	112,488千円
国際救援活動のため	10,471千円	8,781千円
救急法・幼児安全法等講習普及のため	44,949千円	51,349千円
青少年赤十字活動のため	34,432千円	39,597千円
赤十字ボランティア活動のため	24,218千円	27,945千円
救急医療活動や看護師養成のため	234,740千円	28,392千円
献血思想の普及や地域社会福祉活動推進のため	36,171千円	42,648千円
各市区町村での赤十字活動のため	62,276千円	65,000千円
赤十字会員の加入促進や広報活動のため	80,134千円	87,828千円
業務運営管理等のため	149,119千円	140,885千円
支出合計	785,588千円	予算合計 604,913千円

5月(5/1~31)は赤十字会員増強運動月間です

日本赤十字社では赤十字の創始者であるアンリー・デュナンの誕生日にちなみ、5月を赤十字会員増強運動月間とし、赤十字の活動を一人でも多くの方々にご理解・ご支援をお願いするため、赤十字協賛委員、赤十字奉仕団、町内会、自治会等の方々が皆様のご家庭を訪問させていただくことがありますので、会員への加入及び活動資金のご協力をお願いいたします。



皆様のご協力に感謝します。ありがとうございます。



救援物資(1例)



講習普及用資機材

救援物資

毛布(1枚)……………1,300円
 安眠セット(1人分)……………2,000円
 緊急セット(1世帯4人分)…3,500円

訓練用人形(1体)…151,000円
 AED(訓練用1台)…89,000円



原子力災害を想定した支援訓練



列車事故を想定した訓練

赤十字では、皆様からご支援いただいた活動資金を基に、災害時での活動の他に、救援物資や講習普及用資機材、災害発生時に備えての訓練にも活用させていただいております。

「いのちを守る」活動にご理解・ご支援を



日本赤十字社 埼玉県支部
 Japanese Red Cross Society

〒330-0064
 さいたま市浦和区岸町3-17-1
 TEL: 048-789-7117

さいたまの赤十字

